

# 俺たちに明日はない

映画撮影を取り扱ったシナリオ、Neuro / CrowD にてまさかの3本目の投稿。  
本作はコメディタッチでゲーム性の高い、ワイワイと盛り上がりながら遊べるシナリオとなっている。（掲載日：2017.8.15）

## プレアクト情報

PRE-FACT INFO

### ■シナリオ基本情報

#### ▼作者

生方一寛 (twitter : @na\_ma3)

#### ▼プレイヤー人数

4人

#### ▼想定プレイ時間

4～5時間程度

#### ▼シナリオタグ

ストリート、ホットスタート、映画撮影

### ●このシナリオについて

映画撮影を取り扱ったシナリオ。それぞれの事情で無理難題ともいえる映画撮影に携わるようになったキャストたちが、失敗すれば命をとられるという状態で奔走するドタバタ劇だ。

ゲーム性が高く、コメディタッチなので、ワイワイと盛り上がりたい時に重宝するだろう。

### ●シナリオレギュレーション

本シナリオの想定レギュレーションを以下に記載する。ただし、使用するデータの変更やRLが調整を行った場合、改めてレギュレーションを提示すること。

#### ▼使用経験点

0～30点 (想定)

#### ▼達成値制限

なし

#### ▼スタイル制限

特になし

### ■アクトトレーラー

キャスト作成の前に、アクトのイメージを膨らませるため、以下のアクトトレーラーを読み上げること。

映画ってのはカネが掛かる娯楽だ。  
邦画の製作費は洋画の1/10が相場だが、  
それだって100プラチナムは軽くいく。

企業が出してくれればいいが、そうでなければ？  
そう、あるトコロから借りるワケだ。  
それがちょっと危険な相手、カーライル・シンジケートなら？  
それでも、興業が成功すれば問題ない。  
この映画もそうなるはずだった。  
監督が、カネを持ち逃げしなければ。

残されたのは、困惑する関係者、不完全な脚本、迫るメ切。  
そして、なにより100プラチナムの借金。

映画を完成させなければどうなるか？  
答えは簡単。関係者全員、マードーインクのいい獲物。

生き残るにはただひとつ、映画を完成させること。  
できるだけカネをかけずに！  
できるだけ儲かる映画を！  
で、なければ……

トキョー-NOVA THE ACCELERATION  
『俺たちに明日はない』

シーン・運命、カット・1……アクション！

## ■キャスト作成

プレアクトシート（アクトトレーラー、ハンドアウトなど）を参考にキャストを作成すること。

## ●クイックスタート

本シナリオでは、以下のサンプルキャストを使用することを推奨する。

『①トーキー』：遊撃記者（『HDB』P163）

『②カブキ』：路上の歌姫（N/C オリジナル）

（※〈芸術：歌唱〉を〈芸術：演技〉に差し替えよ）

『③クロマク』：世界の支配者（『HDB』P166）

『④チャクラ』：不屈の探偵（『HDB』P160）

## ●特記事項

本シナリオでは〈芸術：アレンジ〉が必要となる。全員が取得する必要はないが、『①トーキー』のキャストは2レベル以上取得することを推奨する。

また、『①トーキー』のキャストはクライマックスフェイズにて自身でメジャーアクションを行なうことが必要となる場面がある。サポート系のキャストが入っても活躍の機会を失うわけではないが、扱いには注意すること。

## ●必要な神業

本シナリオでは、ゲストが使用する即死系神業だけでキャストが死亡するのを防ぐため、キャスト全員で2個以上の防衛系神業を所持することを推奨する。

また、『暴露』、『チャイ』、『黄泉還り』については使用を想定したシーンが存在する。必ず使用しなければならぬわけではないが、使用することで有利になることがある。

## ●主に使用する技能

本シナリオの情報収集で主に使用する技能は〈社会：ストリート、メディア〉などである。

## ■キャスト間コネクション

以下の順番で取得すること。

『①トーキー』→『②カブキ』→『③クロマク』→『④チャクラ』→『①トーキー』

# アクトハンドアウト

各キャストには右記の設定が推奨・あるいは追加される。キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

各キャストには、以下の設定が推奨・追加される。

『①トーキー』：フリージャーナリスト

『②カブキ』：俳優

『③クロマク』：フィクサー

『④チャクラ』：ストリートファイター、武道家

## ①推奨スタイル：トーキー

SCENARIO HANDOUT

コネ：フランス・大法螺

推奨スタート：感情

フランス・大法螺。映画監督を自称しているが、作り上げたのは売れないVシネが数本だけ、と言う三流監督。そんな彼が、キミを次の映画の助監督に指名してきた。疑いながらも頼まれたキミだったが、クランクイン直後、彼の裏切りを知ることになる。

フランスが、制作費の持ち逃げをしたのだ。しかも、カネを借りていたのがよりによってカーライル・シンジケート。意気揚々と現場に乗り込んだキース・シュナイダーは言う。映画が完成すれば、その権利を我々が買い取る。借金はそれでチャラにしてもいい、と。

無罪放免のための絶対条件は映画の完成。そして、まがりなりにも監督の代役ができるのは……そう、キミひとりだけだった。

[PS：映画を完成させる]

## ②推奨スタイル：カブキ

SCENARIO HANDOUT

コネ：結城あや

推奨スタート：感情

キミは今、あるマフィア映画の製作現場にいる。B級映画だが、悪くないギャラを提示されての悪くない仕事……のはずだった。

監督が、よりによってあるだけの製作費を持ち逃げした、と言うのだ。

不幸中の幸いとして機材と最低限の役者はそろっているが、撮影は始まったばかりで脚本は不完全。

だが、それでも映画を完成させなければキミたち全員がマターインクの獲物になる、という。

おいおい、マジですか！？ 人生も役者人生も、こんなところで終わってしまえるか。

この映画、最悪の現場になりそうだが……やりきるしか、ないようだ。

[PS：映画を完成させる]

## ③推奨スタイル：クロマク

SCENARIO HANDOUT

コネ：ジェイク・ジョンソン

推奨スタート：外界

失敗だ。大失敗だ。たまには表舞台の仕事などをと色を出して、人材派遣に手を出したキミの結論がそれだった。いや、仕事自体はうまくいっていたのだ。とある映画の現場に、エキストラを含む役者を派遣する。映画に出られる、というエサで連れた役者志望を買いたさき、紹介料を懐に。

ボロい商売だった。唯一の誤算は、監督が制作費を持ち逃げし、よりによってその製作費がカーライルからの借金だったこと。

だが、知らぬ存ぜぬを貫き通すには少し深入りしすぎていたし、最悪なことに、キミにはカーライルに知り合いがいた。それはつまり、キミは映画が完成するまで逃げることはできない、ということにほかならなかった。

[PS：映画を完成させる]

## ④推奨スタイル：チャクラ

SCENARIO HANDOUT

コネ：キース・シュナイダー

推奨スタート：生命

仕方なかった。キミにはカネがなく、そしてカネが必要だった。だから、カーライルに借金したのは、成り行きが仕方なかった。いつかは返さないといけないカネだとは思っていたが、ひとつ予想外だったのは、返さなければ命まで取られる、とは思っていなかったことだ。

ある日、いつものように取り立てにやってくるキースは、キミに死にたくなければひとつ仕事を紹介しよう、と告げた。

とある映画の撮影現場で、アクション指導やらスタントやらを行なう。

それで借金がチャラなら、とふたつ返事で引き受けたキミだが、予想外はもうひとつあった。映画が完成しなければ、やっぱり命を取られるという！

[PS：映画を完成させる]

# RL用テキスト

TXT 4 RULER

## ■ストーリー

自称映画監督、フランシス・大法螺。彼はカーライル・シンジケートから撮影費の名目で100プラチナムの金を借り、そしてその大半を持ち逃げした。

それは計画的な行動であった。元々河渡連合は日下部組に借金のあった彼は、その借金をカーライルから借りた金で補てんし、そのまま日下部組に匿ってもらうため、新作映画の撮影、という嘘をでっち上げたのだ。

残されたのは、映画撮影、の名目で集められたスタッフたちと、未完成の——そもそも実際には作る気がなかったのだから当然だ——脚本。

だが、カーライル・シンジケートも転んでただで起きるような手合いではない。監督不在の撮影現場に乗り込んだキース・シュナイダーは、監督が行方不明である以上、残されたスタッフにそのカネを返してもらおう、と宣言する。

その方法は、1カ月以内に映画を完成させ、完成した映画の権利を買い取る。制限時間が経過した、または映画の完成が放棄された場合、関係者全員が

マダー・インクの標的に変わる、と付け足すことも忘れない。

もちろん、その裏でフランシスの行方を探すことも忘れなかったカーライル・シンジケートは、最終的に日下部組へたどり着き、そちらへの襲撃も準備していた。

それぞれの理由から映画の撮影に関わっていたキャストたちは、この無茶振りに応えるため、死力を尽くすこととなる。

本シナリオは、キャストたちがカーライルへの100プラチナムの借金を返済するために未完成の映画を完成させ、キース・シュナイダーへ納品することができれば終了となる。

## ■クライマックスへの条件

「●イベント8：華麗なる復讐 Gangster Story」が終了し、キャストたちが河渡連合日下部組の事務所へ向かったらクライマックスフェイズへ。

# オープニングフェイズ

OPENING PHASE

## ●オープニング1:大脱走 The Great Escape

シーンプレイヤー：「①トーキー」

登場：不可

### ◆解説

「①トーキー」のオープニング。フランシス・大法螺に映画撮影に誘われる回想のあと、新作映画（名称未定）の撮影現場にて、監督であるフランシス・大法螺が逃げ出したことを知らされるシーンである。

### ◆描写

「今度撮る映画の助監督に、キミを抜擢したいんだ」

そう、知人——友人と言うのは憚られる——の自称映画監督、フランシス・大法螺から声をかけられたのは、暫く前のことだった。

彼の話を聞くためにとある喫茶店へ赴いたキミが、フランシスに熱く説得されたのも。

そう、こんな風に。

### ▼セリフ：フランシス・大法螺

「いままでは世界がこの才能を認めなかった。けれど、遂にボクはたどり着いた！ この映画はギャング映画に革命をもたらすよ！」

「その助監督にキミを抜擢したい。ボクの名前とともに、キミの名前も映画史の金字塔となるんだ」

「もちろん、名誉だけじゃない、実利もある。とりあえず報酬として、月にプラチナム出そう。なに、ボクは名誉だけで十分だからね、その分まで乗せたよ」  
 (PCが信用しないなら)「信じられない？ これはかりは信じてもらうしかないな」(交渉)〈芸術：大法螺〉  
 〈※ダイム・ノヴェル〉。マエストロと早口の効果で達成値+10)

「それじゃ、現場で会おう！ チャオ！」

### ◆結末

そんな依頼ののち、もろもろの準備を終えてクランクインした映画の撮影は、驚いたことに、いまのところ順調に進んでいた。

だが、それも今日までの話。

「じよ、助監督！！」

フランシスが現場に来ず、連絡も取れないのを心配し、彼のねぐらへ向かわせたスタッフが、泡を食った様子で戻ってきた時には、既にすべての歯車は狂い切っていた。

「制作費と一緒にドロシします。チャオ！」

彼が持ってきた紙片には、フランシスの読みにく  
い字でそんな言葉が書かれていたのだ。

『①トーキー』が言葉を返したらシーンを終了し、  
オープニング2へ進むこと。

## ●オープニング2: 男たちの挽歌 A Better Tomorrow

シーンプレイヤー: 『②カブキ』

登場: 解説参照

### ◆解説

『②カブキ』のオープニング。『①トーキー』は自動  
登場。他のPCの登場は不可。

キース・シュナイダーが撮影現場に現われ、100  
ラチナムの借金のカタに映画の権利を取得したことを  
宣言するシーン。

### ◆描写

現在、キミはとあるマフィアエイガの撮影現場に  
いる。今は昨日の撮影分のチェックをしているところ  
だ。

(『②カブキ』がなんらかの演技をしたフィルムを  
チェックするシーンを挿入するとよいだろう。これは  
『②カブキ』のキャストを卓のメンバーに紹介す  
るためであり、特に思いつかなければ無理に行う必  
要はない)。

そんな折、現場にひとりの男がやってきた。

高級スーツにその身を包み、へらへら笑いを顔に  
貼りつけた男は、手近にいた人間——『②カブキ』  
だ——に声をかける。

「ヘイ、ミスター (ミス)。ここの……Ah……ナウ  
の責任者はドーコですか? アーンド、できるだけ  
の関係を集めてクダサーイ」

そんなことを聞きながら、ふらふらと、しかし物  
怖じした様子もなく歩く男。

“嗶う死神” キース・シュナイダー。それが、男  
の名前だった。

### ▼セリフ: キース・シュナイダー

(集まった人々を前に) 「グッド・モーニン、エブリワ  
ン。カーライルシンジケートのキース・シュナイダー  
デース！」

「今回、アンフォーチュネイトリヤ (残念なことに)、  
我々から借りたマニを持ちエスケープしたフトドキ  
モノガイマース」

「普通なら関係者全員インクの獲物にするところデ  
ースガ、特別に、金を貸した理由、つまりフィルムが完  
成すれば、その興行権を手を打ちたいと思ひマース」  
「オフコース、ワタシがインクを抑えられるのも1カ  
月がいいところデース。みなさんには、1カ月以内に  
フィルムを完成させてもらひマース！」

### ◆結末

「ノープロブレム。基本は台本通りで構わないはず  
デース。監督は……Ah……アシスタント・ディレ  
クター…… (『②トーキー』を) ヘイ、ユー! ユー  
にシマース！」

そうして、『①トーキー』を指名した。

「ウェイト・ア・モーメン。もう少しで、“役者が揃  
う” ハズデース」

そう言ってキースが囁い、『②カブキ』が話を飲み  
込んだらシーンを終了すること。

## ●オープニング3: ペイバック Payback

シーンプレイヤー: 『③クロマク』

登場: 不可

### ◆解説

『③クロマク』のオープニング。ジェイク・ジョン  
ソンから『③クロマク』に連絡があり、映画の撮影に  
本格的に参加するよう促されるシーンである。

### ◆描写

『③クロマク』の私用ポケットロンにコールが入  
る。ビジネス用ではない、限られていた人間にしか  
教えていはずの番号だが、発信者はこの番号を教え  
た覚えのない人間だった。

カーライル・シンジケートのジェイク・ジョンソ  
ン。発信者を隠した形跡もなく、かと言ってカーラ  
イルの人間を詐称するメリットもない。

「よお『③クロマク』、久しぶりだなあ」

案の定、本人の声だった。

### ▼セリフ: ジェイク・ジョンソン

「しかし、面倒なことになったな……うん? ああ、  
まだ知らないのか」

「おまえが囃んでる映画、監督が金を持ち逃げしてな  
あ」

「マーダー・インクが関係者皆殺しにしよう、って息  
巻いてるんだが、キースが止めてる状況なんだ」

「キースは映画を借金のカタに回収できればそれでい  
い、って意見でな」

「おまえも現場に合流して、映画を完成させる手伝い  
をするといひ」

### ◆結末

「逃げようとは思ふなよ。俺だって、似顔絵を描く  
のはいいが、手記書を描きたいわけじゃない」

そう言って、ジェイク・ジョンソンは通話を終了  
した。

『③クロマク』が撮影現場へ向かうことを決めたら  
シーンを終了する。

## ●オープニング4：非情の掟 The Mission

シーンプレイヤー：『④チャクラ』

登場：不可

### ◆解説

『④チャクラ』のオープニング。オープニング2より少しだけ前。

キース・シュナイダーから『④チャクラ』に、借金のかたにアクション担当として映画へ出演するようオファーがある。

### ◆描写

ある日の朝、『④チャクラ』のところに、キース・シュナイダーが現れた。

「グッモーニン、『④チャクラ』。取り立てデース」

笑顔を張り付け、抜身のカタナをぶら下げてそんなことをいうやつは、他にはいない。

「バアット、取り立てるのはマニーじゃありません……イワユルヒトツノ、身体で払ってもらおう、ってやつデース」

### ▼セリフ：キース・シュナイダー

「今朝、張りつかせてた情報屋から、シンジケートから金を借りてた映画監督がエスケープ、と言う連絡がありマシタ」

「もちろんオール・オブ・関係者の命を差し押さえる方法もありますが、それよりはてっとりファスト(てっとり早く、と言いたいらしい)にカネになる映画を差し押さえた方がクレーバーと思いませんか？」

「どうせユーモカネを返す当てはないンデース。スタントマンの準備はナッシングでしたし、その映画撮影にバイトしてくれれば、借金は帳消しにしてもOKデース」

### ◆結末

「もちろん、映画が完成しなければ、次善の策をとる必要はありません。それでは、現場でお会いしましょう！」

言いたいことを言って、キースは去ってゆく。

『④チャクラ』が撮影現場へ向かったら、シーンを終了してリサーチフェイズへ進むこと。

# リサーチフェイズ

RESEARCH PHASE

## ●イベント1：アナライズ・ユー Analyze That

条件：リサーチフェイズの第1シーン

シーンプレイヤー：『①トーキー』

登場：(社会：ストリート、メディア) / SR：イエロー

### ◆解説

全員登場。

関係者一同が揃ったところで、改めてキースが状況の確認を行なう。

映画を完成させるために必要なパーツ、およびルールの説明を行なうシーンでもある。

本シーンで説明すべき必須の事柄は以下。

・映画の完成には、5つのパーツをそろえる必要がある。詳しくはリサーチを行なうこと。

・興行収入は、最終的な【撮れ高】の総計で決定される。

・【撮れ高】は、基本的にはイベントをこなしていくことで、そのイベントごとに決められた数だけ増加する。

・映画が完成し、【撮れ高】が100を超えた場合、その映画を公開(「暴露」の使用を想定)することでキャストたちは無罪放免となる。

・なお、映画の撮影中に限り、既に獲得した【撮れ高】を消費して報酬点として使用することもできる。交換レートは【撮れ高】1につき1点。

・撮影のためのイベントシーンは、キーワードを得ることで開けるようになる。ただし、そのキーワードを

調べない限り、イベントを開いた場合でも目標値や上位技能による判定方法は開示されないものとする。例えば、もしキーワード【ロマンス】を得たが【ロマンス】についてリサーチしていない状態で『イベント3：恋するための3つのルール』を開始した場合、キャストに提示されるのは「メディア系の〈コネ〉で判定を行なう」という情報だけであり、その目標値や、結城あやが出演した場合にボーナスが得られる、という情報は開示されない。

・本シーン以降、シーンカードが5の倍数のカード(カリスマ、エグゼク、レッガー、イヌ)のままシーンを終えた場合、借金に利子がつく。詳細については情報項目【フランスの借金】を参照せよ。なお、この項目を調べないまま条件を満たした場合、プレイヤーにはシーン終了時に「借金に利子がついたことにより、最終的な撮れ高の目標値が10上昇した」とだけ告げること。

### ◆描写

急遽準備されたレンタル会議室。そこには、今回の映画の関係者のうち、主だったものが集められていた。

どの顔にも、不安と憔悴が浮かんでいる。

当然だろう。この場のほとんど全員が、フランス・大法螺と言う男の口八丁によって集められた、いわば被害者。

その上、加害者ひとりが逃げ出し、その責任を取られよう、としているのだから。

そんな中、司会者役を買って出たキース・シュナイダーだけは笑顔を浮かべていた。

#### ▼セリフ：キース・シュナイダー

「おビジナ中、集まっていたさきサンキューデース！ それでは、映画の撮影について語り合いまSHOW！」  
「みなさん知ってるの通り、今回取るのはマフィアとヤクザの抗争モノデース！ ステイツでも大人気ジャンルネ！」

「ところで、この映画のタイトルはキマって……ない？」

では、タイトルから決めまSHOW！（キャストがアイデアを出せればそれを採用。そうでなければ、別添の映画名称決定チャートを参照するとよいだろう）  
「それでは、脚本を……（脚本をめくる）ワット？ 脚本がアナだらけデース！！」

#### ◆結末

キース・シュナイダー以外の全員は知っていた。もともと未完成な脚本を、撮影中に完成させる、という体でクランクインしていた、ということ。

通常であれば、とても1カ月で完成させるなど出来はしない。

だが、それが必要な状況に、全員が陥っていた。PC全員のPSが【PS：映画を完成させる】であることを確認し、リサーチを開始する。シーンを終了すること。

### ●イベント2：ギャングスター・ナンバー1 Gangster No. 1

条件：【未完成の脚本】14の情報を開示した

シーンプレイヤー：【③クロマク】

登場：（社会：ストリート、メディア）／SR：イエロー

#### ◆解説

【未完成の脚本】についてのリサーチを行なうと発生するシーン。

キース・シュナイダーが書き進めている脚本に、脚本家見習いを参加させられるかどうかの交渉を行なう。交渉が上手くいけば【撮れ高】が獲得できるが、交渉が失敗した場合、以後の判定にペナルティが発生する。

詳細は情報項目を参照すること。

#### ◆描写

キース・シュナイダーは、撮影所のスタッフルームにすっかり腰を落ち着け、なぜか古びたタイプライターを前にして脚本の執筆に取り掛かっていた。「hmmm……インパクトが足りません。ここはいっそ、ボスを狙う殺し屋にキング・コングを……oh、そうするとガッジーラも欲しいデース！」

だが、彼に任せたままで、脚本がまともな出来になることはまずないだろう。

#### ▼セリフ：キース・シュナイダー

（キャストたちに気付き）「ワッツハブン？ どうかしまシタカ？」

「脚本なら安心してくだサーイ！ たった今、素晴らしいアイデアが閃いたところデース！」

（脚本家見習いを参加させたい、と告げる）「hmm？ はやくスバラシイ脚本を読みたい、と言うその気持ちはグッドデースが……」

（交渉）に成功した「OK！ アシスタントが欲しかったところデース！ 連れてくるデース！」

（交渉）に失敗した「NO！ やはりここはひとりで書き上げるのがプロフェッショナルというものデース！」

#### ◆処理

【撮れ高】の計算を行なう。

#### ●キースの説得に失敗した

【撮れ高】は獲得できない

#### ●キースの説得に成功した

[達成値の10の位+判定者の〈交渉レベル〉]点の【撮れ高】を獲得する

#### ●キースの説得に成功し、[達成値]が21以上

[達成値の10の位+判定者の〈交渉レベル〉+山札1枚のカードの数字]点の【撮れ高】を獲得する

#### ◆結末

そして数日後、キースは得意満面の笑みで書きあがった脚本を関係者に配布した。

（交渉）の達成値が21を超えている）そしてその脚本は、驚くことに素晴らしいものだった……脚本家名が「スーパーシナリオライターK」になっていることを除けば。

シーンを終了する。

### ●イベント3：恋するための3つのルール Mickey Blue Eyes

条件：【ロマンス】シーンを撮影する

シーンプレイヤー：【①トーキー】

登場：（社会：ストリート、メディア）／SR：イエロー

#### ◆解説

【ロマンス】シーンを撮影する場合に発生するシーン。ヒロイン役の女優、ゆうき麻綾をフォローしながら彼女がメインのシーンを撮影する。

【撮れ高】を獲得するために判定を行なうこと。詳細は情報項目を参照。

なお、ゆうき麻綾は【セールス】を先に行ない、結城あやが特別出演してくれることになった場合、自身最高のパフォーマンスを見せる。

#### ◆描写

ゆうき麻綾。「レトロ・アイドル」時代の結城あやを彷彿とさせるルックスで、清純派ポルノ女優として売出し中。

#### ■映画名称決定チャート

本チャートはシナリオ中で撮影する映画のタイトルを決定する際に使用するものである(DOC)

#### 【フレーム決定チャート】

- 2：【(A)の(C)たち(B)死闘編】
- 3：【(B)・(A)スター】
- 4：【そして(A)よ、静かに死ね あるいは裏切りという名の(C)】
- 5：【ニューロエイジ(A)伝】
- 6：【キング・(C)(A)無双】
- 7：【(B)の(C)】
- 8：【新(B)番外地 さいはての(A)】
- 9：【(C)が如く・オブ・(B)】
- 10：【(A)三国志 殴り込み(B)】
- J：【随気な(A)が(B)を回す】
- Q：【(A)・オブ・(B)】
- K：【フランス・アボン・ア・タイム・イン・(B)】
- A：【(C)の唄 (B)狂楽曲】

#### 【キーワード決定チャートA】

- 2：極道
- 3：クミチョウ
- 4：カーボ
- 5：ギャング
- 6：無法者
- 7：任侠
- 8：博徒
- 9：ヤクザ
- 10：ファミリー
- J：ドン
- Q：任侠
- K：マフィア
- A：コミッション

#### 【キーワード決定チャートB】

- 2：トーキョーNOVA
- 3：オーサカMOON
- 4：ニューフォート
- 5：ラス・ヴェガス
- 6：カムイST☆R
- 7：ホンコンHEAVEN
- 8：ザ・デッド
- 9：地球
- 10：ヒロシマ
- J：ゴエルロ
- Q：アメリカ
- K：宇宙(そら)
- A：アスガルド

#### 【キーワード決定チャートC】

- 2：犬/ドッグ
- 3：鷹/ホーク
- 4：虎/タイガー
- 5：帝王/エンペラー
- 6：獅子/ライオン
- 7：妻/ワイフ
- 8：忍者/ニンジャ
- 9：カボネ
- 10：龍/ドラゴン
- J：土竜/モール
- Q：次郎長
- K：アーサー
- A：ゾンビ

彼女は、フランス・大法螺から一般作デビューを囁かれ、本作のヒロインに抜擢された……ということ、現場の誰しもが知っている。

そして、監督が逃亡して以来、彼女がやる気を失っていることも。だが、それでも、彼女をヒロインとして撮らなければこの映画は立ち行かない！

#### ▼セリフ：ゆうき麻綾

「あ〜あ……それはやる気もなくなりますよお……結構信じてたんですけどね、今回の話……」

（『①トーキー』に）「この映画、マフィアが絡んでるってことは、結局のところアダルトじゃないんですか……？」

「ああ、脚本は仕上がったんですけど？ まあ、やりますけど……」

（結城あやが登場した）「……！？ ほ、本物！？ え、出る……んですか？」

「……っし！ 私、大ファンなんですよ！ 感激です！」

それに、結城あやが出るなら絶対一般じゃないですか！

「さあ監督、撮りましょう、すぐ撮りましょう！」

#### ▼セリフ：結城あや（『イベント4：ハートに火をつけて』で〈コネ：結城あや〉達成値2以上を出している場合に登場）

「おはようございまーす。（スタッフに）あ、これ差し入れてーす」

（ゆうき麻綾に）「特別出演させていただきます、結城あやです。（苦笑して）あー、ほんとに似てるのね」

#### ◆処理

【撮れ高】の計算を行なう。

##### ・ゆうき麻綾の説得に失敗した

【撮れ高】は獲得できない

##### ・ゆうき麻綾の説得に成功した

[達成値の10の位+判定者の〈判定に使用した技能〉レベル]点の【撮れ高】を獲得する

##### ・ゆうき麻綾の説得に成功し [達成値] が21以上

[達成値の10の位+判定者の〈判定に使用した技能〉レベル+山札1枚のカードの数字]点の【撮れ高】を獲得する

##### ・ゆうき麻綾の説得に成功し、[達成値] が21以上であり、更に結城あやが特別出演している

[達成値の10の位+判定者の〈判定に使用した技能〉レベル+山札2枚のカードの数字]点の【撮れ高】を獲得する

#### ◆結末

「では、次はキメのシーンいきまーす。3, 2, 1……アクション！」

スタッフの声に、ゆうき麻綾の表情が変わる。

「あほんだら、撃てるもんなら、撃ってみい！」

シーンを終了すること。

## ●イベント4：ハートに火をつけて Catchfire

条件：【セールス】を行なう

シーンプレイヤー：『②カブキ』

登場：〈社会：企業、メディア〉 / SR：イエロー

#### ◆解説

【セールス】を行なう場合に発生するシーン。

結城あやなどメディア関係者と会談し、メディアで取り上げてもらうことを目的とするシーンである。

詳細は情報項目を参照すること。

#### ◆描写

今までに撮影されていた素材を繋いだだけのトレーラー。

それを手に、コネを頼りに、なんとかメディアに宣伝を乗せてもらうためやってきたオフィス。

ここでは、部屋の主が微妙な表情で持ち込まれたトレーラーを眺めていた。

#### ▼セリフ：結城あや（コネの相手が違う場合、随時変更する）

「事情は、分かりました。この作品がお金にならないとどうしようもない、ということも」

「確かに、枠を取って取り上げるだけならできなくはない……初動だけならメディア戦略でもどうにか確保できる」

「まあ、知らない仲じゃないし、それくらいはしてあげる」

（制御値を超えている）「キャンペーンも打ちましょう。今のうちに噛んでおけば、万一ヒットした時にリベートがあるものね」

（達成値が21を超えた）「それと、端役でいいから、私が入れる役はあるかしら。あなたの人生がかかった映画に興味もわいたし……それを見越して、私に持って来たんではしょう？」

#### ◆処理

【撮れ高】の計算を行なう。

##### ・売り込みに失敗した

【撮れ高】は獲得できない

##### ・売り込みに成功した

[達成値の10の位+判定者の〈判定に使用したコネ〉レベル]点の【撮れ高】を獲得する

##### ・売り込みに成功し、[達成値] がゲストの制御値以上

[達成値の10の位+判定者の〈判定に使用したコネ〉レベル+山札1枚のカードの数字]点の【撮れ高】を獲得する

##### ・売り込みを〈コネ：結城あや〉で行ない、[達成値] が21以上

[達成値の10の位+判定者の〈コネ：結城あや〉レベル+山札1枚のカードの数字+3]点の【撮れ高】を獲得する

## ◆結末

「さ、それじゃここでの話はおしまい。あとは、カメラの前でね」

そう言って、部屋の主はあなたをスタジオへと導く。

「あなたの映画だもの。あなたが宣伝していかないとどうするの？」

キャストがその言葉に答えたらシーンを終了する。

## ●イベント5：青春の群像 Mobstars

条件：【アクション】シーンを撮影する

シーンプレイヤー：『①クロマク』

登場：〈社会：企業、メディア〉 / SR：イエロー

## ◆解説

【アクション】シーンを撮影する場合に発生するシーン。映画中盤のシーンを撮影するために、エキストラの役者を集め、街中での撮影を行う準備をするシーンとなる。

詳細は情報項目を参照すること。

## ◆描写

「映画の撮影、ですか……」

企業の代表が集うN◎VAセニットによって運営される都市、トーキョーN◎VA。

それはつまり、この街は条件さえ満たせば営利活動に寛容である、ということだ。

セットを汲む資金の不足から公道を使った撮影を計画したキミたちの申請も、時間と範囲を制限されたものの、問題なく許可が下りた。

## ▼セリフ：行政職員

「まあ、あまりないケースとはいえ、問題はないでしょう。交通規制を長々と引くわけにもいきませんので、時間は制限させていただきます」

「該当範囲の店舗への補償は行政の管轄外になりますので、そちらで行なってください。はい、よろしいですよ」

## ▼セリフ：ジェイク・ジョンソン（〈コネ：ジェイク・ジョンソン〉で判定している場合）

「っと、終わったぜ。ハハハ、まあ、俺たちみたいなも役所に来ることはあるわな」

（達成値が18を超えている）「さて、じゃあ街中のシーンはさっさと済ませちまおうぜ。実はフリーダムも開けてある。なんなら撮影に使っても構わんぜ」

## ◆処理

【撮れ高】の計算を行なう。

## ・行政の許可を取り付けるのに失敗した

【撮れ高】は獲得できない

## ・行政の許可を取り付けるのに成功した

【達成値の10の位+判定者の〈判定に使用した技能〉レベル】点の【撮れ高】を獲得する

## ・行政の許可を〈コネ：ジェイク・ジョンソン〉で取り付け、更に【達成値】が18以上

【達成値の10の位+判定者の〈コネ：ジェイク・ジョンソン〉レベル+山札1枚のカードの数字】点の【撮れ高】を獲得する

## ◆結末

許可証を掲示し、街頭での撮影が始まった。

通行人がエキストラに入れ替わり、現場の空気も一変する。

撮影が、始まった。

シーンを終了すること。

## ●イベント6：ラストマン・スタンディング Last Man Standing

条件：【バイオレンス】シーンを撮影する

シーンプレイヤー：『③チャクラ』

登場：〈社会：ストリート、メディア〉 / SR：イエロー

## ◆解説

【バイオレンス】シーンを撮影する場合に発生するシーン。スタントシーンを撮影するため、『④チャクラ』が体を張るシーンである。

詳細は情報項目を参照すること。

## ◆描写

ニューロエイジの映画撮影において、スタントシーンは別撮り、またはそもそもがホロ合成、というのが一般的だ。

だが、リアルさにこだわる本格派の監督や、ホロアーティストを雇えない低予算の作品においては、まだ血糊やスタントマンを使っただけ撮影を行なうこともある。

今回の映画がそのどちらかは、言わぬが華、というものだろう。

## ▼セリフ：スタントマン

（『④チャクラ』に）「あんたも大変だな。おれたちは仕事だが……あんたは、別にこれが本業ってわけじゃないだろう？」

「ひとつアドバイスだ。気は抜くな。基本的には大事にならないようになっちゃいるが、思った以上の事故になることもある。そこを見極めて切り抜けるのも、おれたちの腕の見せ所だ」

## ▼セリフ：キース・シュナイダー（【バイオレンス】15の情報を獲得し、キースに《死の舞踏》を依頼した場合に登場）

（鼻歌を歌いながら）「お待たせしまシタ！ 主役が遅れて登場デース！」

「さて、『④チャクラ』さん！ 準備はレディデースか？」

「楽しい楽しい……!リアル・ダンス・マカブルと洒落込みまショウ！」《死の舞踏》を使用する。ダメージは『④チャクラ』が指定したものとすること

## ◆処理

【撮れ高】の計算を行なう。

## ●〈自我〉判定に失敗した

【撮れ高】は獲得できない

## ●〈自我〉判定に成功した

[達成値の10の位+1]枚の山札を引き、その合計した数字点のSダメージを受け、[ダメージ軽減技能]などを使用した後の最終ダメージと同点の【撮れ高】を獲得する

## ●キース・シュナイダーに《死の舞踏》を使用してもらう

[指定したダメージ(最大21)]点の【撮れ高】を獲得する

## ●キース・シュナイダーに《死の舞踏》を使用してもらい、更にダメージの結果【気絶】【仮死】【完全死亡】となる

[指定したダメージ(最大21)+山札1枚]点の【撮れ高】を獲得する

## ◆結末

「チェッ、とんでもねえ新人が現れやがったな！」

スタントマンたちが半ば呆然としたように『④チャクラ』のスタントを褒め、現場の温度が上がる。

どうやら、いい画が撮れそうだ。

シーンを終了すること。

## ●イベント7:夜に生きる Live by Night

条件:【クライマックス】以外の撮影が終了した

シーンプレイヤー:『②カブキ』

登場:(社会:ストリート、メディア) / SR:イエロー

## ◆解説

【クライマックス】以外の撮影が終了した段階で発生するシーン。フランス・大法螺がマスターフィルムを盗みに撮影所へやってくる。

《不可知》が使用され、フィルムを盗んで逃げだそうとするフランスを止めるためには、何らかの神業で《不可知》を打ち消す必要がある。

なお、《不可知》は「盗む」という行為自体に対して行われるため、盗んだ後に逃げるのを止めようとすることは可能であるが、【撮れ高】はフランスの手元にあるため以後操作することができなくなる(クライマックス終了時に取り返すことは可能だが、クライマックスに【撮れ高】を獲得することができなくなる)。

盗みの成功失敗にかかわらず、シーマ・ロックダウンが《制裁》を使用してフランスに17点のダメージを与え、シーンから退場させる。

この《制裁》が妨害された場合、フランスは一度までは《チャイ》を使用して打ち消そうとする。

それも妨害された場合はカット進行となり、倒されればクライマックスには登場しない。

## ◆描写

真夜中の撮影所。

撮影も一段落し、所内の空気も数日前までの鬼気迫るものから、どこか弛緩したそれに入れ替わっていた。

そんな中を、物陰に隠れるように師ながら編集室を目指す、ひとつの影があった。

## ▼セリフ:フランス・大法螺

「うっふっふ、最初はそのまま高跳びしようと思ったけど、どうも撮影が、思ったより順調みたいなんだよねえ」

「これはもう、『①トーキー』を抜擢したボクのおかげ！」

つまり、ボクの映画と言っても過言ではないはず！」

「となれば、フィルムを頂いて行くのも当然というものの……おっと、ここだここだ!《不可知》を使用。【撮れ高】を盗もうとする)」

(神業で妨害された)「なんとおー!？」

「ははは、まさかバレルとはね……だが、金ならいぞ! 持っていない!」

## ◆結末

キャストたちがさらにフランスを問い詰めようとしたその時、サイレンの音が響き、SSSの警官がなだれ込んでくる。

「窃盗被害があったと通報がありました! 犯人はコイツですね! 確保、ありがとうございます!

連行します!」(シーマが《制裁》を使用。17点のダメージを与える)

キャストたちが口を挟む間もなく、フランスは連行されていた。

シーンを終了すること。

## ●イベント8:華麗なる復讐 Gangster Story

条件:『●イベント7:夜に生きる Live by Night』の直後

シーンプレイヤー:『③クロマク』

登場:(社会:ストリート、メディア) / SR:イエロー

## ◆解説

全員登場を想定。

キースから、【クライマックス】の撮影のために河渡連合日下部組との抗争を行なう、と発表されるシーン。【クライマックス】の撮影のためには、クライマックスフェイズ中に1回以上《芸術:アレンジ》の判定に成功する必要がある。

この《芸術:アレンジ》の判定はメジャーアクションとして行うこと。

なお、クライマックスフェイズ中は、【撮れ高】については1回の判定につき【《芸術:アレンジ》の達成値]点獲得でき、ARが許す範囲で何度でも判定可能である。この事は、プレイヤーに必ず説明すること。

## ◆描写

かつて映画撮影の方針を決めたレンタル会議室に、再び関係者一同が集められていた。

キース・シュナイダーが、【クライマックス】の撮影について、提案があるのだ、という。

## ▼セリフ：キース・シュナイダー

「ミナサン、お集まりいただきベリソーリーデース！」

「ご存知かもしれませんが、フランシス・大法螺の居場所が判明シマーシタ！」

「カワトのクサカベ・ファミリーにいるそうデース！」

「ソウ、シンジケートはクサカベ・ファミリーに侵攻することになりマーシタ！」

「Warデース！」

「今回のフィルムのクライマックスには、ヤクザとマフィアの抗争がありマース！」

「そんなリーズンで、ミナサンにはリアルな抗争を撮影してもらいマース！ 製作費も浮いて、一石トウパーズ、デース！」

「どうせなら、歴史に残る作品をMakeしてクダサーイ！」

## ◆結末

「実行は明日の早朝、デース！ ミナサン、準備をしてクダサーイ！」

一度大きく手を打ち、キースは話をめた。

キャスト全員に【SPS：こうなったら名作を撮ってやる】を与え、シーンを終了してクライマックスフェイズへ。なお、このSPSの達成条件については、「【撮れ高】が100を超える10ごとにチェックをひとつ埋める」とする。

クライマックス終了時の【撮れ高】が110なら1つ、120なら2つ……となり、150以上あれば最大の5つ埋められる、ということだ。

## ■情報項目

リサーチフェイズ開始時に調べることが出来る情報項目は以下のとおり。

全員共通：フランシス・大法螺、フランシスの借金、未完成の脚本、映画を完成させるには

## ◆フランシス・大法螺

〈社会：メディア〉〈社会：警察〉〈コネ〉

8 正しくはフランシス・F・大法螺。Fはフカサク。芸名であり、本名は大洞キンジ。トーキー◎の40代男性。映画監督を自称しているが、実際にはDAK配信シネマを数本とった程度であり、劇場公開された作品はない。外見イメージはムロツヨシ。

11 方々に借金を繰り返しながら業界を渡り歩いてきたいわゆる人間のクズだが、口が巧く、短期的に人間を信用させる才能については侮れないものがある。わかっているも騙されてしまう人間が続出するほどで、今回もそのケースに当たる。

14 カーライルから「映画撮影の資金として」100プラチナムもの大金を借り、そのまま持ち逃げした。計画的な逃亡であったらしく、その足取りは全くの不明である（《不可触》が使用されている）。

## ◆フランシスの借金

〈社会：ストリート〉〈コネ〉

10 その額、100プラチナム。ギャング映画の撮影のため、とカーライルの金庫番を持ち上げて持ち上げて巻き上げた借金である。なお、フランシスの逃亡を聞いて金庫番は寝込んだ。

13 ゴイチ、と呼ばれる法外な利子が設定されている。「●イベント1：アナライズ・ユー Analyze That」以後撮影完了まで、シーン終了時にシーンカードの番号が5の倍数だった場合目標の【撮れ高】が元本の10%、つまり10上昇する。

なお、切り札等でシーンカードを変更することは可能であり、その場合、仮にその番号が5の倍数であっても例外的に利子につかない。

15 カーライル以外にも様々なところから借金をしていたが、額面的にはカーライルが最大。なお、次点は【河渡連合日下部組】だが、河渡をはじめとしてほかの組織は（金額的に些少なもあ）静観の構えを取っているようだ。

## ◆未完成の脚本

〈社会：メディア〉〈コネ〉

- 10 脚本は未完成ながらクランクインしている。フランスス曰く、不足分は撮影しながら、とのことだったが、今考えれば元々完成させる気がなかった映画のため、必要最低限のみ書いたのであろう、と思われる。現在は、なぜかキース・シュナイダーが嬉々として不足分の執筆にいそしんでいる。だが、彼はすぶの素人であり、まともなものにはなりえない。現状のまま撮影を勧めた場合、すべてのシーンで獲得できる【撮れ高】を1/2にすること。
- 12 幸運にも、スタッフの中に脚本家見習いがいる。執筆に彼を参加させることができれば、少しはまともなものになるだろう。キースとの交渉が必要だ。(→「●イベント2：ギャングスター・ナンバー1 Gangster No. 1」へ)
- 14 脚本に脚本家見習いを参加させるためには、キースへの〈交渉〉判定が必要である。目標値はキース・シュナイダーの制御値となる。成功した場合、未完成の脚本によるペナルティがなくなり、更に〔達成値の10の位+〈交渉〉レベル〕の【撮れ高】を獲得できる。2人以上が成功した場合、【撮れ高】の獲得は一番高いもののみとなる。
- 16 達成値が21を超えた場合、キースと脚本家見習いの出会いは奇跡の脚本を形成する。獲得できる【撮れ高】に、さらに+〔山札から1枚のカードの数字〕できる。なお、どんな結果になっても、脚本の名義は最終的には正気に戻ったキースの〈不可触〉により別人に変更される。

## ◆映画を完成させるには

〈社会：メディア〉〈コネ〉

- 12 映画の完成のためには、脚本を完成させるほか、現在撮影が完了している分に加えて【ロマンス】【セールス】【アクション】【バイオレンス】【クライマックス】の撮影が必要である。以後、任意のタイミングでイベント3～イベント6を発生させ、【撮れ高】を獲得する判定を行うことが可能となる。
- 15 そのほか、舞台裏で編集を行うこともできる。編集は〈芸術：アレンジ〉または〈電腦〉で判定し、成功したなら【撮れ高】に+〔達成値の10の位+〈判定に使用した技能〉レベル〕する。キャストごとに〔どちらか高い技能レベル〕回まで行える。なお、この情報項目の調査をしなかった場合、編集を行うことはできない。

## ◆撮れ高

〈社会：メディア〉〈社会：テクノロジー〉〈コネ〉

- 10 高ければ高いほど興行収入が上がる。だいたい【撮れ高】×10プラチナムほど。通常、最終的な利益はその1/10ほどになる。
- 12 ルール的には、1本のマスターデータ……つまり、アウトフィットとして扱う。うっかり破壊したり、盗まれたりしないように気を付けよう。

## ◆河渡連合日下部組

〈社会：ストリート〉〈コネ〉など

- 10 河渡連合に所属するヤクザ。表の顔は弱小芸能プロダクション『893プロ』であり、その関係で芸能関係に強い。
- 13 主なシノギは芸能関係者向けの闇金であり、小口の顧客を多く抱えている。
- 15 フランスス・大法螺も日下部組から小口の借金を繰り返し、既に首が回らない状態になっていた。組の規模から考えると、泣き寝入りをするとは考えづらい額になっているはずだが、彼の借金については組長の【日下部正雄】の預かりになっているという。

## ◆ロマンス

〈社会：メディア〉〈社会：企業〉〈コネ〉

- 10 本作のヒロインには、ボルノ女優のゆうき麻綾(マネキン◎)。“レトロ・アイドル”時代の結城あやにどことなく似ている)がキャストイングされている。本人は一般作へのデビューになると意気込んでいたが、監督の逃亡によりそのモチベーションは底まで下落した。今更再キャストイングもできないため、彼女のフォローをするか、カメラの腕で何とかせねばならない。〈心理〉または〈芸術：アレンジ〉の判定となる。
- 12 どちらにせよ、〔達成値の10の位+〈判定に使用した技能〉レベル〕の【撮れ高】を獲得できる。やる気を出させるでもよし、やる気がないなら「陰のある女」に仕立てるでもよし。
- 14 ヒロインのカメラ映りは映画の出来を左右する、と言っても過言ではない。達成値が21を超えた場合、ゆうき麻綾は渾身の演技を見せ、結城あやの再来とまで言われるだろう。それだけのポテンシャルはある女優だ。〈神出鬼没〉を使用し、さらに+〔山札1枚のカードの数字〕の【撮れ高】を得る。
- 16 余談だが、ゆうき麻綾は結城あやの大ファンである。仮に彼女と共演できる、ということにでもなれば、いまだかつてないやる気を出すだろう。その場合、さらに+〔山札1枚のカードの数字〕の【撮れ高】を得る。

## ◆セールス

〈社会：メディア〉〈社会：企業〉〈コネ〉

- 10 映画をヒットさせるためには、メディア戦略も重要だ。とはいえ、作品の信用度は限りなく低い。マスコミ関係者への〈コネ〉でもない限りは、メディアに乗せることはできないだろう。コネクションを使って売り込みするならば、メディア関係者の〈コネ〉判定となる。
- 12 [達成値の10の位+〈コネ〉レベル]の【撮れ高】を獲得できる。前評判も興行収入に直結するのだ。
- 14 さらに、達成値が〈コネ〉のゲストの制御値を超えた場合、大規模なキャンペーンを打つてくれる。《暴露》が使用され、【撮れ高】にさらに+ [山札1枚のカードの数字] すること。
- 16 宣伝を結城あやに依頼した場合、〈コネ〉判定の達成値が21以上であれば、女優・結城あやの特別出演が実現する。【撮れ高】にさらに+ [結城あやの〈社会：メディア〉レベル] する。

## ◆アクション

〈社会：メディア〉〈社会：ストリート〉〈コネ〉

- 10 アクションはクライマックスにだけあるわけではない。娯楽映画の常として、中盤の——雑踏の中での——アクション・シーンも重要だ。大規模セットを組むほどの予算はないとはいえ、街中で撮影を行うのであれば、〈社会：企業〉〈コネ〉などで行政府にも許可を得る必要がある。〈社会：企業〉判定となる。
- 12 [達成値の10の位+〈判定した技能〉レベル]の【撮れ高】を獲得できる。情景がリアルであることには意味がある。
- 15 いっそ、毒食わば皿まで、で伝手に頼む、という手もある。〈コネ：ジェイク・ジョンソン〉で判定し、18以上の達成値を出した場合、ジェイクは〈不可触〉で申請関係を済ませてくれるうえ、営業時間外のカジノ・フリーダムを借り受けることができる。マフィア映画にカジノといえば鉄板の組み合わせだ。【撮れ高】にさらに+ [山札1枚のカードの数字] できる。

## ◆バイオレンス

〈社会：メディア〉〈社会：ストリート〉〈コネ〉

- 10 リアルな暴力描写はマフィア映画の花だ。CGでも構わないし、実際ほとんどの映画はそうしているが、本物の迫力、というのはどうしてもある。まあ、CGを作るほど金がないのもある。結局のところ、スタントマンの気合い次第だ。〈自我〉判定となる。
- 12 [達成値の10の位+1]枚までのカードを山札から引き、その数字を合計したダメージを受けることによって、受けたダメージと同点の【撮れ高】(最大21まで)を獲得できる。この時、ダメージ種別はSとし、[ダメージ軽減技能]を使用した場合、適用後の数字を採用すること。
- 15 チャクラには、覚悟をしなければならぬ時もある。キースに頼めば、〈自我〉判定をせずとも《死の舞踏》を使用してくれる。神業によるダメージのためもちろん軽減はできないが、この時最終的なダメージが[気絶][仮死][完全死亡]になる場合、ダメージの数字に加えて[山札1枚のカードの数字]点の【撮れ高】を獲得できる。《黄泉還り》で打ち消した場合でも、打消し前の点数を参照できるものとする。

## ◆クライマックス

〈社会：メディア〉〈社会：ストリート〉〈コネ〉

- 10 本作のクライマックスは、主人公が属するマフィアと、その仇敵であるヤクザとの抗争シーンが予定されている。が、もちろん、そんな人数や舞台を用意する金銭的余裕はない。
- 14 だが、クライマックスの撮影については、現在キース・シュナイダーが「腹案がある」と言っていて預かっている。準備もあるため、【クライマックス】以外のすべてのシーンの撮影終了後に発表する、という。

## ◆日下部正雄

〈社会：ストリート〉〈社会：警察〉〈コネ〉

- 10 河渡連合日下部組組長。50代の男性。弱小ながら海千山千の怪物どもを相手に渡り合い日下部組を存続させてきた男であり、人呼んで「ニューロエイジの真田昌幸」。外見イメージは草刈正雄。
- 12 自ら鍛え軍略を授けた専門の戦闘部隊を抱えており、その戦闘力は並大抵ではない。エグゼクスのスタイル技能、〈専門部署〉を所持している。ただし、本人は状況を見るに敏であり、見栄を張る必要がある部下がいなくなれば降伏するだろう。
- 14 どのような理由かは不明だが、SSSの警官であり愛人でもある、【シーマ・ロックダウン】をフランスス・大法螺に接触させ、なんらかの指示をしていたようだ。

## ◆シーマ・ロックダウン

〈社会：ストリート〉〈社会：警察〉〈コネ〉

- 10 SSSの警察官。20代の女性。まだ若いながら、微罪の見逃しから立場を利用した恐喝まで、ひととおりの実績はある汚職警官。河渡連合日下部組の組長、日下部正雄の愛人でもある。外見イメージは若かりし頃の岩下志摩でもシーマ・ガラハウでも好きに決めてよい。
- 12 日下部正雄の命令で、フランスス・大法螺に接触していた。どうやら、日下部組がフランススに貸していた金の取り立てをしていたらしい。
- 16 フランススが金を持って消えた日、彼と会っている姿が目撃されている。フランススに〈不可触〉を使ったのは、どうやら【日下部の計画】らしい。

## ◆日下部の計画

〈社会：ストリート〉〈心理〉

- 14 日下部とフランスス、どちらが言い出したことかは不明だが、つまるところ日下部組への借金をカーライルからの借金で補てんし、その後姿をくらますことで踏み倒す、という計画であるようだ。
- 16 〈不可触〉が使われており証拠がないため、残念ながらこの件で彼らを罪に問うことはできない。また、フランススの居所も不明のままだ。

## ◆フランスス・大法螺の行方

〈社会：警察〉〈社会：ストリート〉〈コネ〉など

- 10 SSSのパトカーに連行されたにもかかわらず、留置場に入った様子がない。
- 14 日下部組の事務所に連れて行かれたようだ。今なら、日下部正雄とフランスス・大法螺の両者が事務所にいるところを押さえることができるかもしれない。

## ◆クライマックス撮影

〈社会：メディア〉〈社会：ストリート〉〈コネ〉など

- 12 映画のクライマックスは、ヤクザとマフィアの抗争シーンが予定されている。カーライルが日下部組に攻め込むならば、実際の抗争を撮る絶好の機会だ。エキストラも調達しなくて済む。
- 14 クライマックスフェイズのカット進行中、『①トーキー』がメジャーアクションで〈芸術：アレンジ〉判定を行なうたび、[達成値]点の【撮れ高】を獲得できる。実際の抗争を撮影すれば、誰も見たことのない画になるはずだ。なお、【クライマックス】の撮影のためには、最低でも1回は〈芸術：アレンジ〉の判定に成功する必要がある。
- 16 キースはこの侵攻で、今回出番のなかったマード・インクのガス抜きを行なうつもりでいる。クライマックスフェイズで3カットが経過した場合、マード・インクが侵攻し、状況に関わらずカット進行は終了となる。

# クライマックスフェイズ

## CLIMAX PHASE

### ●ブロードウェイと銃弾 Bullets Over Broadway

#### ◆解説

クライマックスフェイズ。

河渡連合日下部組への侵攻シーン。

キース・シュナイダーが《不可触》を使用し、周囲一帯を封鎖する。侵攻は明らかに違法行為であるが、これにより、警察等が現れることはない。

カット進行となる。

#### ◆描写

隅田川から霧が沸きあがる早朝。霧の奥にうっすらとスカイツリーが望む大通りに、カーライル・シンジケートの実行部隊が集まっていた。

もしメディア関係者がいたら、その中には、映画撮影のスタッフがひっそりと紛れていることに気づいただろう。

#### ▼セリフ：キース・シュナイダー

「戦争は、始まった時にはもう終わっているのが理想デース」

「抗争は30ミニッツもあれば終わりマース。つまり

ところ、これは手打ちのためのSHOWなのデース」

「川向うにはマダー・インクが控えていマース」

「ミナサンには、インクの出番の前に撮影を終わらせてもらいマース」

「狙われることもあるかもしれませんが、何とか生き延びてクダサイ!!」

「では、スタートデース……（構成員たちに）Fire!!」

#### ▼セリフ：日下部正雄

（ビルから飛び出てくる）「なんだ!?! で、出入りか!?!」

「カーライルだとオ! クッソ、やはりフランスの野郎を匿ったのがよくなかったかよ!」

「おまえら出てこい! 戦争じゃッ!!」

（〈専門部署〉を使用する前にトループが全滅する）「止めじゃ止めじゃあ〜っ!! 降伏じゃあ〜!!」《買収》で100プラチナムを作りだす。キャストが防がなければカネを返したことで手打ちとなり、カット進行は終了となる）

（戦闘不能ダメージを受ける）「畜生が、やっぱりあの法螺吹きに付き合うんじゃないぞ（倒れる）」

#### ▼セリフ：シーマ・ロックダウン

（日下部正雄に続けて登場）「組長は下がって! 防衛班、準備!」

#### ▼セリフ：フランス・大法螺

「げ、マジで!? ポ、ボクはただのエキストラ……って訳には流石にいかない、か」

「なんとかここを切り抜けて、高跳びしないと……っ!!」

（戦闘不能ダメージを受けた、またはカット進行が終了する）「あっ! ブラックハウンドだ!! 《暴露》を使用。自身に17点のダメージを与え、即座にシーンから退場しようとする」

（《暴露》が打ち消される、または神業で戦闘不能ダメージを更に与えられる）「嘘おん……悪いことはするもんじゃない……（倒れる）」

#### ◆カット進行

敵は日下部正雄、フランス・大法螺、シーマ・ロックダウン、日下部組トループ（TNXP288 カブトワリトループを使用すること）20人×4。

キャストたちのエンゲージから中距離にフランスと日下部組×1、別エンゲージに日下部正雄とシーマ、近距離に日下部組×3。

なお、2カット目、および3カット目のセットアップに日下部正雄のエンゲージに日下部組トループが20人×1出現する。

#### ◆結末

「フィニ-----ッシュ、デース!!!」

《買収》が使用され防がれない、3カットが経過する、またはゲストを全滅させたら、マダー・インクがなだれ込み、シーン終了となる。

日下部、フランス、シーマの身柄は（生きていれば）カーライルが叩き取ろうとするが、もしプレイヤーに案があるなら、プレイヤーに任せてもよいだろう。

# エンディングフェイズ

## ENDING PHASE

### ●エンディング1:グッドフェローズ Goodfellas

シーンプレイヤー：『①トーキー』

#### ◆解説

映画の撮影が終了し、『①トーキー』が《暴露》を使用して映画を公開するシーンを想定している。

舞台設定としては、試写会等にするといいだろう。

試写会の参加者については、映画関係者、そしてカーライルの関係者となるが、シナリオの展開によっては既に手打ち済みの河渡連合幹部なども出席するかもしれない。セッションによって随時入れ替えること。

なお、映画の評判は、最終的に稼いだ【撮れ高】から算出される。

100以上であればシナリオクリアであるが、最終的な【撮れ高】が150を超えていれば、伝説のB級映画として後世に語り伝えられることだろう。

——《暴露》が映画史を、つまり世界を変えるのだ。

#### ◆描写

なんとかかぎつけた試写会。

上映が終了し、舞台挨拶へ出たキミたちを予想外の拍手が出迎えた。

どうやら——ひどい状況で撮った映画ではあったが——悪くない出来であった、ようだ。

もっとも、いちばん大きな拍手をしているのは、なぜか一番前の席に陣取っているキース・シュナイダーではあったのだが。

#### ▼セリフ：観客

「ヤクザVSマフィアとか、状況としては普通すぎてどうかな、って思ったけど」

「ああ、スゲー臨場感だったな……」

#### ▼セリフ：キース・シュナイダー

「いやあ、グッドなフィルムでシタ！ 大満足デース！」

（『①トーキー』のポケットロンにメール）「結局のところ、今回フランスに貸したカネについては、抗争の手打ちでほとんど回収できマシタ」

「映画についてはインシュア（保険）のようなモノでシタが、シンジケートとしては大満足の結果デース」

#### ◆結末

メールの末尾は、こんな言葉で締めくくられている。

「ですが、素晴らしい監督の誕生に立ち会えて、ワタシは幸せものデース！ 次回作を取りたいときは、是非シンジケートにご相談クダサイ！

100プラチナムと言わず、幾らでも貸出しマース！」

『①トーキー』の反応を確認して、シーンを終了すること。

### ●エンディング2:セイフ safe

シーンプレイヤー：『②カブキ』

#### ◆解説

『②カブキ』のエンディング。

映画が公開され、主演の『②カブキ』の名前も少しだけ有名になる。

これは『①トーキー』の《暴露》の福次効果だ。世界は少しだけ、だが確かに変わった。

#### ◆描写

例の映画が公開されてから、キミにもいくつか変化があった。

ひとつは、街を歩いている時に気づかれることが増え、仕事も少し増えたこと。

ひとつは、なぜかカーライルの構成員が親しげに話しかけてくるようになったこと。

前者はいいが、後者は……まあ、有名税のようなものか。

#### ▼セリフ：カーライル構成員

「お、『②カブキ』！ 今度一杯どうぞ！」

「キースさんも、一回連れて来いって言ってたぞー」

#### ◆結末

その時、キミのポケットロンにコール。結城あやからのメールだ。

内容は、次の出演依頼について。

『②カブキ』の反応を確認して、シーン終了。

### ●エンディング3:闇を生きる男 Rundskop

シーンプレイヤー：『③クロマク』

#### ◆解説

『③クロマク』のエンディング。

ジェイク・ジョンソンが訪ねてくるシーンを想定している。

#### ◆描写

激動の日々を乗り越え、やっと平穏を取り戻したキミを訪ねてきた男がいる。

ジェイク・ジョンソン。カーライルのカジノ“フリーダム”の支配人だった男。

だが、その立場にふさわしからぬ安酒を片手に、襦袢をまとったその姿は、言われなければ見落としでしまいかねなかった。

#### ▼セリフ：ジェイク・ジョンソン

「おう、お疲れさん。無事で何よりだ」

「まったく、ひどい案件だったなあ。」

「ああ、そうだ。これをやるうと思ってな（『③クロマク』の似顔絵を渡す）」

## ◆結末

「アンタが高跳びしたときのために描いておいたんだが、いや、使わないで済んでなによりだ」

ファイブカード、“街角の似顔絵描き”とも呼ばれた男はそう言って、安酒を呷って笑う。

『③クロマク』の反応を確認して、シーン終了。

## ●エンディング4:アゲイン/明日への誓い A Better Tomorrow III

シーンプレイヤー：『④チャクラ』

## ◆解説

『④チャクラ』のエンディング。

『④チャクラ』の居場所に、キース・シュナイダーが訪ねてくる。

## ◆描写

「グッモーニン、『④チャクラ』！」

そんな声とともに、部屋の扉が蹴り開けられる。

キース・シュナイダー。

カーライルが誇る“嗟う死神”が、抜身の刀を片手に立っていた。

## ▼セリフ：キース・シュナイダー

「安心してくだサーイ！ 今日を取立てではありませーん！」

「返済証書を作成しまシタ。ご苦勞様デーシタ」

「またマニーが必要になったら相談してくだサーイ」

「返済が難しければ、身体で返してもらっても構いませーん」

「h m m, 今度はシンジケートの用心棒にでもなりマスカ？」

## ◆結末

「J o k eデース！」

そう言うと、キース・シュナイダーは鮫のように——いや。

ハンドル通りの、死神のような嗤いを浮かべた。

『④チャクラ』の反応を確認して、シーン終了。

以上で本シナリオは終了となる。

### フランシス・大法螺

トーキー○、カプキ●、カゲ

#### ▼設定

「ボクは天才なんだ！ 世間がそれを理解してくれないだけで！ 多分！」

自称映画監督だが、その正体は口八丁で映像業界に寄生してきたいわゆる業界ゴロ。40代男性。

日下部組への借金で首が回らなくなったところで、カーライルに借り倒して返す、ということを含み今回の事件を起こした。

#### ▼神業

暴露 チャイ 不可知

#### ▼能力値/制御値

♠理性：5 / 12 ♣感情：6 / 15  
♥生命：5 / 11 ♦外界：4 / 10

#### ▼戦闘データ

[CS] 8 [AR] 1  
[防御力] S:1 / P:1 / I:2

#### ▼一般技能

- 2 ♠♥◇ 知覚
- 3 ♠♥◇ ★自我
- 3 ♠♥◇ 交渉
- 3 ♠♥◇ 芸術：アレンジ
- 3 ♠♥◇ 芸術：大法螺
- 3 ♠♥◇ ★回避

#### ▼スタイル技能

- 2 ♠♥◇ コミックヒーロー (TNX180)
- 5 ♠♥◇ マエストロ (TNX180)
- 2 ♠♥◇ ラッキーストライク (TNX180)
- 4 ♠♥◇ ベイルアウト (TNX208)
- 2 ♠♥◇ 戒めの鎖 (CTL073)
- 3 ♠♥◇ カメラギャング (TOS104)
- 2 ♠♥◇ 十フェイタルラック (TOS083)
- 3 ♠♥◇ 十ババラッチ (TNX221)
- 2 ♠♥◇ 十霧隠れ (CTL073)
- 1 ♠♥◇ ※タイム・ノヴェル (TNX221)

#### ▼アウツフィット

- ・タイプX.....電：15 / 隠：18 (TNX240)  
セットアップに使用し、シーン中 [CS] +2
- ・アーマージャケット.....電：12 / 隠：12 (TNX238)  
防御力を上昇 (計算済み)

#### ▼戦闘プラン

最初のセットアップではタイプXを使用。メジャーアクションでは、主にトーキーに対して〈十ババラッチ〉〈カメラギャング〉を使用し、ARを減少させる。トーキーのCSが自身より高く、先にARを消費してしまっていた場合、最も戦闘力の高いキャストに使用すること。攻撃の対象になった場合、コミックヒーローを使用してダメージを減少させる。日下部がシーマの攻撃がキャストに命中したならば、〈ラッキーストライク〉〈十フェイタルラック〉でダメージを上昇させる。2カット目以降のセットアップには自身のエンゲージに〈十霧隠れ〉を使用してドッジの達成値を上昇させる。

### 日下部正雄

レッガー○、エグゼク●、カリスマ

#### ▼設定

「大バクちじゃあ〜!!」

河渡連合日下部組組長。50代男性。機を見るに敏、「ニューロエイジの真田昌幸」と呼ばれる策謀家だが、意外と行き当たりばったりなところがある。表向きは弱小プロダクション社長。アイドル好き。

#### ▼神業

不可触 買収 神の御言葉

#### ▼能力値/制御値

♠理性：5 / 12 ♣感情：6 / 12  
♥生命：3 / 10 ♦外界：7 / 14

#### ▼戦闘データ

[CS] 7 [AR] 1  
[防御力] S:2 / P:2 / I:2

#### ▼一般技能

- 2 ♠♥◇ 知覚
- 3 ♠♥◇ ★自我
- 3 ♠♥◇ ★心理
- 3 ♠♥◇ 交渉
- 2 ♠♥◇ ★回避
- 4 ♠♥◇ 社会：企業

#### ▼スタイル技能

- 1 ♠♥◇ 専門部署 (CTL070)
- 4 ♠♥◇ 演説 (TNX192)
- 4 ♠♥◇ 戦術予報 (TOS094)
- 5 ♠♥◇ 威圧 (TNX212)
- 2 ♠♥◇ 十名将 (TOS088)
- 3 ♠♥◇ 十兎刃 (TNX213)

#### ▼アウツフィット

- ・サイコストライク.....電：13 / 隠：15 (TNX254)  
精神ダメージ+1
- ・フォーマリテイ.....電：15 / 隠：14 (TNX238)  
防御力を上昇 (計算済み)

#### ▼戦闘プラン

セットアップで最も多くのゲスト、トループがいるエンゲージに〈社会：企業〉〈十名将〉〈戦術予報〉。カット中与えるダメージに+5。メジャーアクションでは〈交渉〉〈心理〉〈威圧〉〈十兎刃〉で攻撃を行なう。達成値+4、ダメージ+8。1点でもダメージを与えたら、BS：衰弱を与える。〈買収〉は〈専門部署〉の効果により〈とどめの一撃〉として使用する。トループが全滅している場合使用できないことに注意すること。トループが全滅した段階で〈買収〉が残っていたら使用して100プラチナムを作成し、手打ちを試みる。

### シーマ・ロックダウン

イヌ○、マネキン●、カプト

#### ▼設定

「男ってみんな子供。それで私が片づける羽目になるんだわ」

SSS所属の汚職警官。20代女性。日下部正雄の愛人。

#### ▼神業

制裁 ブリーズ！ 難攻不落

#### ▼能力値/制御値

♠理性：6 / 12 ♣感情：5 / 12  
♥生命：7 / 15 ♦外界：3 / 9

#### ▼戦闘データ

[CS] 9 [AR] 1  
[防御力] S:1 / P:1 / I:2

#### ▼一般技能

- 2 ♠♥◇ 知覚
- 2 ♠♥◇ ★自我
- 4 ♠♥◇ ★射撃
- 2 ♠♥◇ ★回避
- 2 ♠♥◇ コネ：日下部正雄

#### ▼スタイル技能

- 4 ♠♥◇ 緊急回避 (TNX222)
- 2 ♠♥◇ 即応体制 (TNX222)
- 4 ♠♥◇ 猟犬の牙 (TOS105)
- 3 ♠♥◇ 大立ち回り (CTL081)
- 2 ♠♥◇ 金剛 (TNX190)
- 3 ♠♥◇ 十集団退避 (TNX223)
- 2 ♠♥◇ 十ハートブレジャー (CTL066)
- 2 ♠♥◇ 十カバリング (TNX191)

#### ▼アウツフィット

- ・S13イーグル.....電：13 / 隠：10 (TNX254)  
携帯許可証で隠：0に変更済
- ・デッドポイントター.....電：18 / 隠：14 (TNX240)  
マイナーアクション。メインプロセスの〈射撃〉判定に+1
- ・ミサイルドッジ.....電：16 / 隠：15 (TNX241)  
〈回避〉判定に+1
- ・アーマージャケット.....電：12 / 隠：12 (TNX238)

#### ▼戦闘プラン

メジャーアクションではARが残っていてもっともCSの高いキャラに対し〈射撃〉〈猟犬の牙〉でS13イーグルによる攻撃。達成値に+3し、ダメージに+6する。攻撃に対しては回避、日下部が巻き込まれる範囲攻撃なら〈緊急回避〉〈十集団退避〉を使用する。日下部へのダメージは〈十カバリング〉で引き受け、〈金剛〉で軽減する。日下部のみが狙われた場合、使用することで避けられるならドッジに〈十ハートブレジャー〉を使用する。神業は基本的に日下部を守るために使用する。

## ■本作品について

本作品は、株式会社エンターブレインより刊行された『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』や、その関連商品を取り扱った二次著作物（シナリオデータ）です。

『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』とその関連商品、および『ゲーマーズ・フィールド誌』は、有限会社ファースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。

本書の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。

また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

## ■利用規定

本作品は無料で自由にアクトに利用することが出来ます。

ただし、シナリオを使用した際には必ず、作者にシナリオやアクトの感想を送ってください。

シナリオ製作者にとって、なによりの励みは感想を貰えることです。

ホームページ (<http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/>) の各シナリオのダウンロードボックス内のツイートボタンを押し、感想ツイートを投稿してください。

(このため、本シナリオを使用するには twitter アカウントが必要になります)

また、シナリオの利用の際には以下の規約をお守りください。

- ① シナリオの著作権は各シナリオの作者にあります。
- ② シナリオの再配布、商用利用はご遠慮ください。
- ③ 投稿されているシナリオを利用したりプレイやプレイ動画の公開、あるいはコンベンションイベントでの使用など、特殊な使い方に関しては事前に作者に連絡を取り、可否を確認してください。

トーキョーN◎VA THE AXLERATION 投稿型シナリオ共有サイト

# NeuroCrowD

---

## 投稿シナリオ No.038 『俺たちに明日はない』

発行日：2017.8.15

執筆（著作権者） 生方一寛

イラスト なし

企画 ニューロ／CD製作委員会

DTP まだら牛

素材 Z-design

連絡用メールアドレス：dapple\_ox@gmail.com

サイトURL：http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/